



【日本気象協会からのお知らせ】

2026 年 7 月 27 日
一般財団法人 日本気象協会

日本気象協会 職員の小林 瞭が、 国土交通省 関東地方整備局の「若手・女性技術者奨励賞」を受賞

一般財団法人 日本気象協会(本社:東京都豊島区、理事長:守屋 岳、以下「日本気象協会」)
防災・気象DX本部 防災事業部 交通事業課の小林 瞭(こばやし りょう)が、2026 年 7 月 22 日(水)、
国土交通省 関東地方整備局から「若手・女性技術者奨励賞」を受賞しましたのでお知らせします。



表彰状



「若手・女性技術者奨励賞」受賞 小林 瞭

■表彰の内容

表彰項目 : 若手・女性技術者奨励賞
受賞者 : 小林 瞭
対象業務名 : R7管内防災気象情報解析業務

※本表彰は、令和 7 年度(2025 年度)に完了した関東地方整備局発注業務のうち、優秀な成績を収めた若手技術者、または女性技術者に与えられるものです。

■受賞対象業務の概要

本業務は、降雨、降雪、越波などに関する気象予測・解析を通じて、関東地方整備局本局および各事務所が実施する災害対応活動を支援するものです。Web サイトやメールなどを活用し、河川管理、道路管理および防災対策に必要な気象情報を提供することで、現場の迅速かつ的確な判断を可能にしました。受賞した小林は、担当技術者として、現場で活用しやすい情報提供の実現に貢献しました。



■受賞者からのコメント

このたびは、「若手・女性技術者奨励賞」に選定いただき、誠に光栄に存じます。

近年、異常気象の頻発や気象災害の激甚化により、道路・河川管理の現場では、災害の兆候を迅速に捉え、適切な対応につなげることの重要性が一層高まっています。被害の防止・軽減には、刻々と変化する気象状況と将来の見通しを踏まえた判断が求められます。

本業務では、関東地方整備局での防災対応における的確な現況把握および判断に資することを目的として、土壌雨量指数やレーダー雨量などの観測・解析に基づく気象情報と、日本気象協会が有する予測情報を組み合わせた情報提供を行いました。現場運用を見据え、実務上必要となる情報の整理や提供方法の検討に注力しました。

今回の受賞は、関係者の皆さまのご指導・ご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。今後も本受賞を励みに、専門性と技術力のさらなる向上に努めてまいります。

日本気象協会 防災・気象DX本部 防災事業部
交通事業課 小林 瞭

以上